

薬局等における 自己血圧測定等健康相談事業



公益社団法人 高知県薬剤師会
副会長 寺尾智恵美

薬局等における 自己血圧測定等健康相談事業

高知県薬剤師会では、平成23年度から、「薬と健康の週間」(10月17日～10月23日)に合わせて、10月17日から11月16日の間、会員施設店頭において、来客者による血圧等の自己測定と、薬剤師による健康相談の実施。

事業の目的

(目的) 地域医療に貢献する事業

- 県民に対し、薬局等がフリーにアクセス出来る「街の身近な健康相談窓口」であり健康情報の発信基地であることをアピールする
- 会員薬局等・薬剤師が来局者に対し積極的な健康相談と、必要な方への適切な受診勧奨を通じて、自らが地域の医療提供施設であることを再認識してもらう
- 地域のお他職種の医療提供者との連携を進め、薬局等の持つ機能について理解をしていただく

事業の内容

- 会員薬局等に参加の募集
- 参加施設は
 - ・期間中店頭に、健康自己測定機器を準備
 - ・患者さんが自己測定できる環境を整備
- 自己測定項目は血圧測定、体脂肪測定
- 自己測定を行った患者さんに対し、
 - ・希望に応じて健康相談を実施
 - ・必要と認めた場合は、医療機関への受診を勧奨

実施までの流れ① 会員施設の取り扱い状況・希望調査

平成23年8月

- 県下会員施設を対象にアンケート
「薬局等における血圧計等の取り扱い状況調査」を実施
- 血圧計等測定機器の有無
- 参加の有無
(参加・不参加・検討する)

郵便番号 _____			
【調査内容】			
1. 検査測定器取り扱い状況	ある	ない	
2. お客さん自ら測定できる次の検査測定機器（デジタル等）状況			
・血糖測定器	ある	ない	無く予定である
・血圧計	ある	ない	無く予定である
・体脂肪計	ある	ない	無く予定である
・骨密度測定器（簡易なもの）	ある	ない	無く予定である
・その他（ ）			
3. この事業に参加の有無（測定に係る費用等は各施設の負担となります）			
	<input type="checkbox"/> 参加する（現在測定器はないが、いずれかひとつでも購入して参加するも可む）		
	<input type="checkbox"/> 参加しない		
	<input type="checkbox"/> 検討する		
<small>* ご回答は下記へFAXにて8月19日までにお願いします。</small>			
<small>高知県薬剤師会（担当：朝比奈・濤本） FAX 086-820-5010 TEL 088-820-5011</small>			

実施までの流れ② 高知県医師会への説明と 受診勧奨の標準値

平成23年8月

- 事業について、趣旨、実施期間、内容等を説明（自己測定項目については、血圧測定、体脂肪測定）
- 受診勧奨の標準値

血圧:WHOの標準値を指標
 （収縮期140mmHg
 拡張期90mmHg 以上で勧奨）
体脂肪:厚生労働省資料を参考
 （男性20%、女性25%以上で勧奨）

実施までの流れ③ 事業骨子の説明、参加の確認

平成23年9月

- 事業骨子の説明
- 確実な参加施設の確認
- 目的・方法(基準値)の周知
- 一般県民向け 新聞広告協賛の依頼
10月17日 高知新聞朝刊に一面広告を掲載
 - ・ 薬剤師会としての県民へのアピール
- 血圧等健康自己測定事業の県民に対する周知
 - ・ 協賛薬局一覧に測定可能マークを入れ実施施設の周知

事業の骨子

- 薬局はフリーアクセスの「街の身近な健康相談窓口」である。
- この事業は、医薬品、サプリメント等の物品販売促進を目的とするものではない。
- 参加施設は、血圧計、体脂肪計の一つ以上を備え、患者さんが自己測定できる環境をつくり、積極的に声かけをして県民の健康啓発に当たる。
- 参加施設は、自己測定を行った患者さんの希望に応じて健康相談等を行い、必要と認められた時は医療機関への受診を勧奨する。
- 参加施設は期間中、測定できる項目のポスターを店頭に掲示し、各種測定、健康相談ができることをアピールする。

平成23年・24年・25年度 実施結果① 参加施設等

- 実施地域：高知県全域

		平成23年度	平成24年度	平成25年度
参加施設数		156施設	185施設	201施設
血圧計設置		152施設	181施設	196施設
体脂肪計設置		85施設	102施設	102施設
支部別参加状況	安芸支部	7施設	15施設	19施設
	香長土支部	21施設	24施設	27施設
	高吾支部	16施設	19施設	22施設
	高知市支部	74施設	83施設	87施設
	高陵支部	17施設	16施設	19施設
	幡多支部	21施設	28施設	27施設

平成23年・24年・25年度 実施結果② 健康相談等結果集計

	平成23年度	平成24年度	平成25年度
血圧測定者数	1,070名	3,225名	1,009名
体脂肪測定者数	240名	853名	295名
健康相談者件数	273名	864名	216名
受診勧奨数	86名	187名	84名

平成26年度薬局・薬剤師を活用した健康情報拠点の推進

【健康長寿県構想】
 県内に約400ある薬局に呼び掛け、「高知家健康づくり支援薬局」に認定し、日々の健康相談やがん検診・特定健診の受診勧奨、医薬品の適正使用に関する相談などを行う。救急隊と医療機関との情報共有機能強化し、救急医療体制の充実を図る。認知症患者医療センターや地域包括支援センターなどと行政が協力し、早期の診断から医療・介護サービスへとつなぐモデル事業を実施し、地域の実情を踏まえた高知型の初期集中支援体制の構築を目指す。

展開で防犯力向上

「高知家健康づくり支援薬局」を活用した健康づくりと適切な薬物療法の推進

<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 県民が身近で気軽に健康に関する専門的な支援・相談を受けられる場所が少ない。 ● 一般用医薬品を含めた医薬品等の使用に関する県民の理解が十分でない。 ● 薬局・薬剤師は、医薬品の供給や服薬指導などの重要な役割を担っているものの、地域の健康風気や訪問看護ステーションなどと連携が進んでいないことから、その力が効果的に発揮できていない。 	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 総合的な健康情報拠点として、薬局が地域の保健・医療提供体制の中で機能していく仕組みづくり ● 健康づくり、セルフメディケーションを推進するための薬局機能の発揮 <ul style="list-style-type: none"> ※セルフメディケーションとは、自分の適切なアドバイスのもと自身の健康を管理可能な状態を目指すこと ● 関係職種が一体となった効率的な薬物療法の推進
<p>地域の最も身近な健康情報拠点としての「高知家健康づくり支援薬局」 ★県内に約400ある薬局へ呼びかけ、ご協力いただける薬局を「高知家健康づくり支援薬局」に認定 「ここに来れば関連知識を持った薬剤師から情報を入手できる」 ・県民の日々の健康相談や高血圧対策、たばこ対策の推進、特定健診・がん検診などの受診勧奨、健康づくりの啓発 ・飲み残しゼロ作戦の展開及び関係職種との連携</p>	
<p>「高知家健康づくり支援薬局」の平成26年度の取り組み</p> <p>健康相談・支援への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 一般用医薬品に関する相談・情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ※来局者の訴えや状態による相談・適切な情報提供を行い、必要に応じて受診勧奨 ● 高血圧対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ※高血圧治療薬の服薬支援の実施（薬の飲み忘れ、飲み残しの防止など） ※指導用教材を使った高血圧者に対する薬血圧測定的重要性の理解と記録の指導を促進 ⇒お薬手帳（血圧測定記録欄つき）を活用 ● たばこ対策の推進（禁煙支援） <ul style="list-style-type: none"> ※禁煙希望者への禁煙補助剤等を活用した禁煙支援 ● 特定健診・がん検診などの受診勧奨 ● 健康づくりの啓発（県民への直接の声かけ） <ul style="list-style-type: none"> ※医薬品の適正使用に関する健康フェアの開催 ※地域の健康まつり・集落活動センター等における啓発・相談の実施 ※リーフレット等を活用した健康づくりの啓発 	<p>飲み残しゼロ作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ※在宅患者及び通院患者の飲み残しに関する相談に対応（薬局店頭または患者宅） <p>↓</p> <p>個々の患者の状況にきめ細かく対応することで、飲み残しの量を減らし、服薬状況の改善、適切な薬物療法の提供につなげる。</p> <p>※飲み残しの対応事例（残薬の状況・発生原因・改善のための取組）を集約し分析 大字と連携した実証調査</p> <p>↓</p> <p>※調査結果の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・患者や家族への啓発 ・薬局店頭で、より専門性を持った飲み残しの相談 ・患者の生活環境や身体状況に応じた服薬支援方法を関係職種に提案し、連携体制を推進
<p>目指す姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 県民一人ひとりが自らの健康状態を十分に把握し、健康づくりを実践する ● 多職種連携により、県民が在宅で適切な薬物療法・服薬支援を受けられる 	

ぜひ高知に来てください！

高知家



高知県は、

ひとつの大家族やき。